

2019年度 第1回 CTK放送番組審議会 議事録

2019年6月27日

10:00～12:00

ケーブルテレビ可児 会議室

【出席委員】

委員長 松浦 國弘 (愛知学院大学名誉教授)
副委員長 浦野 恭子 (可児市子育てピアサポーター)
委員 伊藤 佳林 (可児市NPO協会)
井戸 芳枝 (御嵩町総務部企画課秘書広報係)
佐賀 亮彦 (佐賀石材株式会社)
橋本 和彦 (可児青年会議所直前理事長)
渡邊 ちえ (可児市市長公室広報課かにぐらし発信係)

(敬称略、五十音順)

【CTK】

谷口 公一 (代表取締役社長)
山下伸一郎 (取締役)
尾石美智代 (メディアサービス部 部長)
長尾 武彦 (メディアサービス部メディア1グループ長)
加地和歌子 (メディアサービス部メディア1グループ) (記録係)

1. 開 会

事務局：2019年度第1回放送番組審議会を始めさせていただきます。

2. 挨拶

谷口社長：皆さんには放送番組審議会委員をお願いし、2年任期の後半に入りました。あと1年よろしく申し上げます。

4月より、今回視聴いただきました「CTKタイムズ かにみた!」を立ち上げました。積極的に街に出ていくコーナーなどを設けています。忌憚ないご意見を申し上げます。

また、トピックスとして、今年6月から「かにみた」のMCも務める加藤美子がケーブルガールズに就任しました。この1年はいろいろな場面で登場しますので、よろしくおねがいします。

加藤：6月からケーブルガールズに就任しました加藤美子です。「かにみた」のアシスタントMCも務めています。よろしくお願いします。6月から放送しているケーブルガールズのCMは、花フェスタ記念公園で撮影したものです。可児・御嵩の良いところを広めていきたいです。(ガールズ名刺配布)

谷口社長：(サイン色紙を見せて)先日、KYBスタジアムでウエスタンリーグ「中日対オリックス」の試合があった際、スタッフが中日ドラゴンズ・根尾選手のインタビューをしてサインをもらいました。明日まで、番組でサイン色紙プレゼントをしています。ご応募いただけます。今日はよろしくお願いします。

3. 新委員辞令交付

事務局：御嵩町企画課の山田様の後任、井戸様に今回から放送番組審議会の委員をお願いしました。

谷口社長：(辞令交付) 一年間、よろしくお願いします。

事務局：井戸さんの任期も皆さまと同じ、山田さんの残任期間となります。

4. 議事

(1) 視聴番組についてのご意見・ご感想

「CTKタイムズ かにみた！」

- ① 週刊CTKフラッシュニュース
- ② タイトル～ひらりのあなたの街へおじゃまします！「流鏑馬まつり」
- ③ アルバムの記憶（可児市兼山）
- ③ 田中慈人の高校ガチ訪問「帝京大学可児高校」

委員長：令和元年の最初の会、よろしくお願ひします。

「かにみた」は人気があるようですね。みなさんのご意見をお願いします。

事務局：「CTKタイムズ かにみた！」についてご説明させていただきます。

90分の番組枠で、2部制になっています。第1部はCTKが制作する可児と御嵩の話題を中心に。第2部は他局が制作する番組で近隣情報を紹介しています。

大きく変えたのが第1部です。

毎日放送していた「CTKフラッシュニュース」を週刊化しました。

「おじゃまします」は月2回の放送ですが、イベント等におじゃまして、集まる人から話を聞き生っぽく放送するコーナーです。

「アルバムの記憶」は、この地で長年暮らしてきた人たちに、これまでの暮らしを語ってもらおうというコーナー。

“若者にも見てもらいたい”ということで、高校生の今を紹介する「高校ガチ訪問」。今までのCTKに無かったようなノリの良いものを作り始めました。

その他、「お出かけ情報局」は、可児・御嵩で近々行われるイベントを紹介しています。主催者に出演いただきPRすることもできます。「今週の話題」は、ニュース放送前に最近あったできごとをトピックス的に短く伝えます。「今週一品」は可児と御嵩のお店から毎週お菓子等を提供していただき、美味しいモノを紹介しています。これで45分、ボリューム感を持って見ていただければと編成しました。

第2部は、これまで放送していた番組を組み込んで放送しています。

司会者には、以前放送していた「カニバラ」に出演し根強い人気の千東を起用、また女性目線も入れるため田口を起用しました。加藤美子は毎週アシスタントを務めます。

<視聴ご意見>

週刊CTKフラッシュニュース

タイトル～ひらりのあなたの街へおじゃまします！「流鏝馬まつり」

委員：90分ずっと見ている人はいないと思う、ちょっと長いと感じた。一つのカテゴリが長い気がする。オープニングはいいが、ニュースに入るときの間がなく、ダーッと続いていて、どこからがニュースか分からなかった。DVDを戻して、どこからがニュースか確認したが、トークのままニュースに入るから、トピックスなのか、ただのしゃべりなのか、ニュースなのか、メリハリがなく切り替えが分かりづらかった。「おじゃまします」は、ひらりさんが何かやっているとというのがあり、切り替わったのが分かる。“ながら”で見ると、どこまでが何なのか分かりづらい。全体の内容は悪くないし、ニュースはどこで何があったのかが簡潔に良く分かって良かった。

委員：市の広報課でも市民の意見を聞くことがある。「おじゃまします」は情報のあるところへCTKが取りに行っているのが好評。市民が映るので見るようになった、すごくいいとの声を聞いている。職員からは、フラッシュニュースを毎日見ていたが週刊になると毎日同じもの。毎日同じ時間に見る人が多いと思うので、ニュースだけでも日替わりになると良いという意見があった。

委員：住まいは可見市だが可見市のことはよく分からない。今回DVDを視聴して、ケーブルテレビは地域に密着した情報を知ることができる大切な媒体だと改めて感じた。子どもが産まれてから地域のことが知りたいと思った時にケーブルテレビが大切だと感じた。御嵩町の広報課にいたので、御嵩町の事を知ってもらうためにもケーブルテレビに情報提供していきたい。

委員：内容は良いと思った。流鏝馬は以前も見たが“え”になる。今後も特集して欲しい。“ひらり”のタイトルが出てきたときに、ひらりさんの顔が隠れるのが気になった。流鏝馬の落馬シーンがカメラの前の人の背中で隠れて何があったのか分からない。カメラワークの問題か。

委員：コンパクトで民放よりな番組。一週間ニュースが同じなのは、メディアとしてどうかと思う。「おじゃまします」のタイトルでひらりさんがポーズをとるのに顔に被ることがもったいない。ポーズを市民が真似するようになると浸透していくと思うから、もっとしっかりやっていくと良いと思う。

委員：特にありません。

委員長：馬に乗っている人のアップがあると良かった。緊張感など伝わるだろう、どういう状況で乗っているのかなど。

事務局：カメラワークについては、人がたくさんいて前に出て撮ることができなかったと、カメラマンが話していました。

<視聴ご意見>

アルバムの記憶（可児市兼山）

委員：兼山はよく行く所。電車があったことは知っていたが見たことが無かったので、懐かしい気持ちになったし、心温まる良い番組だと思った。兼山は今は寂しいが、昔は栄えていた。子どもたちに知ってもらえて良い。口下手な人から聞き出せる力のあるインタビュアーがいると、より積極的に話してくれるようになり良いのではないか。

委員：とても良い番組だと思った。可児出身ではないので、昔の可児を知ることができた。カメラが途中でぶれるのが気になります。

委員：インタビューを見ていると画面が揺れて気持ち悪くなる。カメラは固定しておけば良い。

委員：スポットを当てたその人の歴史だけでなく、地域の歴史も感じられて良い番組だと感じた。

委員：兼山の昔を見たことがないので、へーと思った。カメラのぶれは気になりました。市広報課職員から、「かにみた」第1部がすごく長くて「これが見たい！」と思った時に何時に見ればよいのか分からないとの意見があった。

委員長：インタビュアーをつけたほうが良いと思う。素人から話を聞き出すのに、素人では近所での話を聞いているようになる。どこかできちんと線を引くようなことが必要。昔と今の対比はとてもいい。でも、8分は長い。

委員長：「アルバムの記憶」の対象者はどのように選ぶのか？

事務局：昔からこの地域に住んでいる普通の方を探している。取材先で地域の方に声をかけて紹介していただいたりしている。

委員長：兼山とはこういうところだったんだと感じられた。良かった。

事務局：秋松さんは、ニュース取材で兼山に伺った時に、“昔の兼山のことをよく知っている人はいませんか”と、地元の方にお尋ねして紹介していただいた方です。

〈視聴ご意見〉

田中慈人の高校ガチ訪問「帝京大学可児高校」

委員：いいと思う。これ好きです。タイトルは「高校ガチ訪問」なのに、インタビューしている田中さんを撮影している感じがしておかしくて笑えた。田中じゃなくて高校生を見せて！高校生が、部活が見たい！田中はサブでいい。カメラも田中を追うのではなく、高校生同士のラリーとか、高校生を映して欲しかった。

事務局：社内でも同じ意見が出ており、高校生の今を映そうと変えていっています。

委員：番組名に田中の名前があるから、この人が有名でこの人の番組なんだろうな…と思うけれど、高校生の紹介がほとんど無く残念。内容的には面白かったが、不思議な感じ。高校生の自然な感じは出ていた。

事務局：高校生だけで盛り上がってもらうようにしたかったが、高校生だけでできるか、学校が許可しないのではないかと。それならばと、より高校生に近い田中を起用しました。

委員：民放のバラエティ番組みたいで面白い。ガチで対決する！というのが見られるかと思ったが、吹奏楽部は？だった。そもそも“ガチ訪問”ってどういう事なんだろうと思いました。例えば、「学校には話を通していているけど生徒たちは知らない」というのならばどうなんだろう。生徒たちは事前に取材を知っているのは“ガチ”ではないのではないか。

委員：とても楽しい番組。若い世代を取り入れたい感じが出ている。なぜ、バドミントン部と吹奏楽部なのか、どうしてこの部活を取り上げたのか気になりました。

事務局：学校に紹介したい部活をお聞きして、学校の意向に添うようにしています。なるべく運動系と文科系と重ならないように、また、他の学校との兼ね合いも考えています。

委員：高校ガチ訪問！って、部活を訪問するってことではないですよね？

事務局:当初はそうではなかった。学校としては授業は難しいし、部活なら…という妥協点です。

委員:見終わった後に、「何がしたいのかな」と思った。学校の紹介でもないし。高校生と話す時、高校生は変に格好をつけたりするのに、これはリアルさがない。田中に焦点を当てるなら、授業に乱入して田中が授業をやる、こういう大人もいるんだよって、高校生に見せるのも面白いんじゃないかと思った。方向性が定まっていない、ふわふわな感じが見づらい。見ている方がそわそわしました。

委員長:田中さんが主演なのかと思った。はじめは高校生の部活の青春を捉えるものかと思ったが、タイトルが「田中慈人の…」なので、これでいいのかな…という考えで落ち着かせた。

事務局:元々、高校生だけで今の悩みなどを活発に話してもらおうという企画でした。ですが、高校は許可しないだろうし、ファシリテーター的な人がいないと内容が固まらないだろうし、ということで、今の形になりました。

委員:普通に学校の中を歩いていて、たまたま会った高校生に話を聞くというのも良いのではないか。結局、学校全体も映していないし、帝京大可見高校ってどんな学校かも分からなかった。

事務局:ご意見、ありがとうございます。今後の番組づくりの参考にさせていただきます。

(2) そのほか11ch・12chの番組について

- ①御嵩町長選挙、御嵩町議会議員選挙、可見市議会議員選挙関連番組
- ②第101回全国高等学校野球選手権岐阜大会関連番組
- ③そのほかの番組についてご意見・ご感想

①御嵩町長選挙、御嵩町議会議員選挙、可見市議会議員選挙関連番組について

事務局:6月、7月は、例年に無い動きがあります。6月25日には御嵩町長選挙が無投票になり、現町長の渡邊さんの無投票当選が決まったことを、渡邊さんの選挙事務所から生中継でお伝えしました。15分ほどの放送です。

また、6月30日に御嵩町議会議員選挙があり、16人が立候補。投票日当日の21時過ぎから24時頃まで開票速報を生放送します。7月21日には可見市議会議員選挙

があり、こちらも開票速報を生放送します。

②第 101 回全国高等学校野球選手権岐阜大会関連番組について

事務局：7月に高校野球岐阜大会を放送します。7月14日と15日のKYBスタジアムの試合はCTKが制作し生中継します。また、地元高校の試合は生中継・録画・再放送します。6月29日に、岐阜大会の組み合わせ抽選会があります。地元高校の試合はできるだけ生中継するように放送を組む予定です。12チャンネルはKYBでの試合を生中継しますが、県内の他の球場でも地元高校が試合をする場合は11チャンネルでも生中継します。生中継できなかった地元高校の試合は、後日録画放送します。また、保護者からの意見もあり、今年は地元高校の試合を再放送することになっています。放送の告知は、SNSやWEBで行います。

また、7月3日からの「CTKタイムズかにもた！」の中で、可児と御嵩の高校野球部を紹介します。

③そのほかご意見

委員長：4月からの番組でご意見がありましたらお願いします。

委員：「ザ・メイキング」の放送は無くなってしまったの？いつも放送時間になるとチャンネルをあわせていたのに、今は別の番組が放送されています。

事務局：「ザ・メイキング」は科学技術振興機構が制作したものを放送していましたが、権利の関係で放送できなくなりました。とても支持の高い番組でした。

委員：去年、スポーツ少年団の小学生の野球チーム紹介をニュースで取り上げてもらいました。今年もあるかなと保護者は楽しみにしていたのに無かった。何か理由があったのでしょうか。野球人口が少なくなっているし、高校だけでなく小学生の野球から応援して行って欲しいです。

事務局：毎年、軟式野球連盟から希望をいただき話を進めていました。今年は、お話がありませんでした。

委員：御嵩町議会議員選挙の速報では、選挙事務所などへの中継が出ますか。

事務局：候補者の選挙事務所からの中継はなく、開票所からの中継のみです。市長・町長選挙であれば選挙事務所からの中継もできますが、議員選挙は候補者が多いので難しいです。

委員長：ニュースなどの取材は、地域から要望があつて取材に行くのか、取材情報をCTKが探して行くのか、どちらですか？

事務局：情報をいただいて取材に伺ったり、市町の広報紙から情報を得たり、取材先で情報収集したりなど、情報源は様々です。

4. 報告事項

委員長：報告事項をお願いします。

事務局：前回、3月に行った放送番組審議会から今日までの間に、視聴者からの苦情等はありませんでした。また、国に報告が必要な大きな放送事故はありませんでした。

委員長：これで本日の放送番組審議会を終了します。

事務局：次回は12月頃に開催させていただきます。
本日はご出席いただきありがとうございました。

以上